



# 平成17年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年4月28日

上場会社名 株式会社シーエーシー

(コード番号: 4725 東証第1部)

(URL <http://www.cac.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 島田 俊夫

問合せ先責任者 役職名 取締役兼執行役員 酒匂 明彦  
経営統括本部長

TEL: (03) 3263-8955

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
最近連結会計年度からの会計処理の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結 (新規) 2社 (除外) 1社  
持分法 (新規) 0社 (除外) 1社

## 2. 平成17年12月期 第1四半期財務・業績の概要(平成17年1月1日～平成17年3月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満を切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第1四半期	16,099	33.7	1,283	255.8	1,321	395.3	504	607.0
16年12月期第1四半期	12,041	10.6	360	67.0	266	72.0	71	73.5
(参考)16年12月期	50,714	4.6	2,573	15.7	2,397	13.9	784	155.6

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年12月期第1四半期	23	30	23	00
16年12月期第1四半期	3	30	3	26
(参考)16年12月期	35	53	35	20

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第1四半期	35,131	14,304	40.7	660 92
16年12月期第1四半期	31,656	13,253	41.9	612 33
(参考)16年12月期	32,978	13,881	42.1	640 65

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第1四半期	3,071	1,311	68	5,963
16年12月期第1四半期				
(参考)16年12月期	2,281	527	931	4,156

(注) 連結キャッシュ・フロー情報については、当第1四半期より開示を行うため前年同四半期における数値は記載していません。

## 3. 平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

平成17年2月15日に発表した業績予想を下記の通り修正いたします。業績予想の修正に関する定性的情報等につきましては、添付資料の5ページをご参照ください。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	30,000	2,100	1,000
通期	57,000	3,900	1,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 73円92銭

## 【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

## 当年度第1四半期の概要（平成17年1月1日～平成17年3月31日）

## &lt; 第1四半期の連結業績概要 &gt; （単位：百万円）

	当年度 第1四半期	前年度 第1四半期	増減	
			金額	増減率
売上高	16,099	12,041	4,058	33.7%
営業利益	1,283	360	923	255.8%
経常利益	1,321	266	1,054	395.3%
四半期純利益	504	71	433	607.0%

（注）記載金額は単位未満を切捨て表示しております

当第1四半期の国内経済は、輸出産業を中心とする企業業績の回復や設備投資の改善が見られたほか、個人消費においても明るさが見え始めるなど、緩やかながらも全般に景気回復の動きが続きました。

当社グループが属する情報サービス産業においては、前年度下期からのIT（情報化）投資の回復傾向は徐々に顕在化しつつありますが、顧客企業の投資効果を追及する姿勢とともに、受注競争とそれに伴う価格低下圧力は依然続いており、当社グループを取り巻く収益環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは4つの重点業種（金融、信託、医薬、食品）を中心とした特化分野および主要顧客の深耕、新規顧客開拓への戦略的アプローチ、継続案件への受注対応等、積極的な営業活動による受注・売上拡大へ注力いたしました。また、前年度からの業務効率化、原価および経費抑制等への取り組みも、引き続いて推進いたしました。

さらに、昨年11月に発表した2007年度までの中期経営戦略（ストレッチ・アンド・リニューアル2007）の基本軸に沿ったグループ体制の整備等を進めたほか、2005年3月10日に、グループのマーケティング強化戦略の一環として新会社「株式会社カティエント」を設立し、ITを活用した新たな価値創造と顧客の潜在需要開拓等へ向けた活動を開始しております。

このような取り組みの結果、当第1四半期の連結業績は、売上高は主要な上位顧客がほぼ堅調な売上推移となったほか、連結子会社である株式会社アイ・エックス・アイの大幅な売上寄与（注1）によって前年同期比33.7%増の160億99百万円となりました。

利益については、競争激化に伴う価格下落圧力が続いているものの、前年度の不採算案件による影響が解消されたこと、不稼働損を大幅に圧縮したこと等による単体の利益増、連結子会社の収益性改善に伴う利益貢献、営業外損益の改善等によって経常利益は前年同期比395.3%増の13億21百万円となりました。

四半期純利益については、経常利益の大幅増のほか、連結子会社であった株式会社シーエーシー情報サービスの全株式の譲渡（注2）による特別利益64百万円を計上したこと等によって同607.0%増の5億4百万円となりました。

（注1）連結子会社である株式会社アイ・エックス・アイ（東証2部および大証ヘラクレス上場）は3月期決算であり、平成17年4月12日に平成17年3月期の通期業績予想の修正を発表しております。また、本日、平成17年3月期決算を発表しております。

（注2）平成17年3月31日付で、連結子会社であった株式会社シーエーシー情報サービスの全株式を、株式会社リクルートスタッフィングへ譲渡（譲渡価額300百万円）しております。詳細は、平成17年3月22日発表の当該リリースをご参照ください。なお、株式会社シーエーシー情報サービスは同日付で、株式会社リクルートスタッフィング情報サービスへ商号変更しております。

## サービス別の売上状況

### < サービス別の連結売上高内訳 >

（単位：百万円）

	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
システム構築サービス	11,983	74.4%	7,554	62.7%	4,429	58.6%
システム運用管理サービス	4,115	25.6%	4,486	37.3%	371	8.3%
合計	16,099	100%	12,041	100%	4,058	33.7%

（注）記載金額は単位未満を切捨て表示しております。

### < システム構築サービス >

金融向けにおいては、収益力や競争力強化のための戦略的な分野に対するIT投資ニーズが徐々に活発化しつつあります。

信託銀行向けは、得意分野である年金サービスの既存顧客への拡大展開によって受注増となりましたが、前年度の大型年金案件完了による反動減等により売上は前年同期比で減少しました。

信託銀行等を除く金融向けにおいては、新規案件獲得へ向けた積極的な営業活動に加え、中国進出企業を対象とした現地サービス対応等にも注力し受注増となりましたが、上位顧客における経営統合の影響による新規案件の決定遅れなどにより、売上高は前年同期比で減少しました。

医薬向けは、大手顧客の引合いが活発になったほか、既存顧客における継続案件の拡大等によって売上高は前年同期比で増加となりました。

食品向けは、IT投資に対する潜在需要は大きく積極的な提案・営業活動を進めましたが、上位顧客の大型プロジェクト終了による反動減、受注リードタイムの長期化や発注先送り等もあり、売上高は前年同期比で減少しました。

医薬および食品を除く製造向けは、ERP（統合基幹業務システム）案件が前期に引き続いて伸び悩みましたが、IT戦略パートナーシップ顧客である東洋ゴム工業株式会社の北米工

場における製造実行システム案件の受注等によって売上が増加しました。

サービス他向け売上は、既存顧客が堅調に推移したほか、連結子会社による大幅な増収寄与等によって前年同期比で大幅な増加となりました。

以上の結果、当年度第1四半期におけるシステム構築サービスの売上高は、前年同期比58.6%増の119億83百万円と大幅な増加となり、売上高構成比は74.4%(前年同期62.7%)となりました。

(注)株式会社アイ・エックス・アイのコンサルティング事業等は、全てシステム構築サービスにセグメント区分しております。

#### <システム運用管理サービス>

システム運用管理サービスにおいては、主要な既存顧客向けサービスの深耕に取り組んだほか、セキュリティ関連、人事BPO(ビジネスプロセス・アウトソーシング)、eビジネスやシステム・インフラ関連を中心にサービスの拡充等に注力し、新規案件を含め上位顧客の継続案件を中心に堅調な売上推移となりましたが、案件の小口化やハード・ソフト売上が半減したこと等によって前年同期比で売上は減少しました。

IT戦略パートナーシップ顧客(東洋ゴム工業株式会社、マル八株式会社)向けの運用アウトソーシング・サービスについても順調な推移となりました。東洋ゴム工業株式会社向けでは、国内基幹業務システムの運用アウトソーシングが引き続き順調に推移しており、またマル八株式会社向けにおいてはシステム・インフラ整備案件を受注しました。

また、NTTコミュニケーションズ株式会社との協業ビジネスにおいても、堅調な推移となり、ディザスタ・リカバリ(災害対策サービス)やセキュリティ関連の受注を獲得しました。

これらの結果、当年度第1四半期のシステム運用管理サービスの売上高は、前年同期比8.3%減の41億15百万円となり、売上高構成比は25.6%(前年同期37.3%)となりました。

#### 【財政状態(連結)の変動に関する定性的情報等】

当第1四半期(平成17年1月1日~平成17年3月31日)においては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が13億85百万円(前年同期比430.2%増)と大幅に増加したこと等によって、30億71百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等によって13億11百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等によって68百万円の資金減少となりました。

以上により、当第1四半期末(平成17年3月31日)の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末(平成16年12月31日)に比べ18億6百万円増加し、59億63百万円となりました。

## 【2005年度の業績見通し】

企業収益の改善を背景に設備投資の増加傾向は続いており、景気は底固く推移すると見込まれますが、米国景気の停滞感の台頭や日中関係などの懸念材料も浮上しており、景気の先行きに不透明さも出始めております。

当社グループが属する情報サービス産業は、顧客企業のIT投資が前年度より着実に上向いてきており、全体として回復基調にあるものと考えておりますが、一方で、第2四半期以降も業界における競争状況に変わりはなく、厳しい経営環境が続くと予想しております。

このような見通しのなか、当社グループは単体および連結子会社における収益性改善、連結子会社である株式会社アイ・エックス・アイの平成17年3月期業績予想の修正などを踏まえて、第2四半期以降の連結並びに単体の予想数値の精査、見直しを行い、平成17年2月15日に発表した当年度中間期および通期の業績予想を下記の通り修正いたしました。

当社グループは、今後とも、既存特化分野を中心に受注・売上の拡大へ向けた事業活動を展開していくとともに、中期経営戦略の初年度における重点施策、課題への取り組みを着実に進め、グループ総合力の強化と高い顧客満足度を追求してまいります。

なお、業績予想の修正については、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご参照ください。

### 中間期業績予想(平成17年1月1日～平成17年6月30日)

#### 連 結

売上高	30,000百万円	(前中間期比 17.2%増)
経常利益	2,100百万円	(前中間期比 159.8%増)
中間純利益	1,000百万円	(前中間期比 370.4%増)

#### 単 体

売上高	15,500百万円	(前中間期比 0.8%減)
経常利益	1,300百万円	(前中間期比 246.8%増)
中間純利益	900百万円	(前中間期比 413.4%増)

通期業績予想(平成17年1月1日~平成17年12月31日)連 結

売上高	57,000百万円	(前年度比 12.4%増)
経常利益	3,900百万円	(前年度比 62.7%増)
当期純利益	1,600百万円	(前年度比 103.9%増)

単 体

売上高	32,000百万円	(前年度比 6.5%増)
経常利益	2,300百万円	(前年度比 86.2%増)
当期純利益	1,400百万円	(前年度比 146.9%増)

以上

## 〔見通しに関する注意事項〕

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定、及び確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等さまざまな要因によって、実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

## (ご参考)

## \* BPO : ビジネスプロセス・アウトソーシングの略

情報システムの運営にとどまらず、業務プロセスそのものを顧客に代わって遂行するサービス。

## \* ディザスタ・リカバリ(サービス):

自然災害や人的災害によって情報システムに障害が発生しても、業務を停止させないための代替システムやバックアップ・データを用意し、さらに業務遂行のためのオフィススペース確保なども含むシステム運用サービス。

## 【サービス別・業種別連結売上高】

(金額単位：百万円)

項目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		増減	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売上高	16,099	100.0	12,041	100.0	4,058	33.7
システム構築サービス	11,983	74.4	7,554	62.7	4,429	58.6
システム運用管理サービス	4,115	25.6	4,486	37.3	371	8.3

	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売上高	16,099	100.0	12,041	100.0	4,058	33.7
金融	1,731	10.8	1,816	15.0	84	4.7
信託	1,256	7.8	1,383	11.5	127	9.2
医薬	2,301	14.3	1,897	15.8	404	21.3
食品	955	5.9	1,491	12.4	536	35.9
製造	592	3.7	467	3.9	125	26.8
サービス他	9,261	57.5	4,984	41.4	4,276	85.8

(注) 記載金額は単位未満を切捨て表示しております

(ご参考) ハード・ソフト売上高：当年度第1四半期 453百万円(前年同期比 7.8%)  
前年度第1四半期 491百万円

**売上高業種区分の変更について**

当第1四半期より、売上高の業種区分を前年度までの3業種(金融、製造、サービス他)から、中期経営戦略における4つの重点業種を含む上記の6業種へ変更しております。

なお、前年度の実績については変更後の業種区分に合わせて組替え表示しております。

## 【サービス別連結受注状況】

(金額単位：百万円)

項目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		受注高増減	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕			
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	金額	増減率(%)
システム構築サービス	11,084	8,040	8,879	6,666	2,204	24.8
システム運用管理サービス	4,331	5,041	4,610	4,594	278	6.0
合計	15,416	13,081	13,490	11,260	1,926	14.3

(注) 記載金額は単位未満を切捨て表示しております

## 【要約連結貸借対照表】

(金額単位：百万円)

科目	期別		前年度		増減	
	当年度		期末			
	第1四半期末		(平成16年12月31日現在)			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産						
現金及び預金	6,102		4,320		1,781	41.2
受取手形及び売掛金	8,562		8,084		478	5.9
有価証券	25		24		1	6.1
たな卸資産	4,132		5,604		1,471	26.3
繰延税金資産	661		354		307	86.6
その他	318		551		233	42.3
貸倒引当金	24		23		0	3.3
流動資産合計	19,778	56.3	18,916	57.4	862	4.6
固定資産						
有形固定資産	2,052	5.9	929	2.8	1,123	120.9
無形固定資産	3,701	10.5	3,601	10.9	99	2.8
連結調整勘定	3,103		3,097		5	0.2
その他	597		503		93	18.6
投資その他の資産	9,598	27.3	9,531	28.9	67	0.7
投資有価証券	6,357		6,239		118	1.9
長期差入保証金	1,352		1,334		18	1.4
繰延税金資産	1,628		1,702		74	4.4
その他	788		782		5	0.7
貸倒引当金	528		528		-	-
固定資産合計	15,352	43.7	14,062	42.6	1,290	9.2
資産合計	35,131	100.0	32,978	100.0	2,152	6.5
(負債の部)						
流動負債						
支払手形及び買掛金	3,699		3,536		162	4.6
短期借入金	2,300		1,814		485	26.7
1年以内返済予定長期借入金	1,407		1,399		8	0.6
未払法人税等	1,351		791		559	70.7
賞与引当金	1,084		403		680	168.6
その他	2,019		1,955		64	3.3
流動負債合計	11,862	33.7	9,901	30.0	1,960	19.8
固定負債						
長期借入金	2,491		2,805		313	11.2
退職給付引当金	3,154		3,165		11	0.4
役員退職慰労引当金	425		477		51	10.9
その他	134		143		8	5.7
固定負債合計	6,206	17.7	6,592	20.0	385	5.8
負債合計	18,069	51.4	16,493	50.0	1,575	9.6
(少数株主持分)						
少数株主持分	2,757	7.9	2,603	7.9	154	5.9
(資本の部)						
資本金	3,391	9.6	3,391	10.3	-	-
資本剰余金	3,658	10.4	3,658	11.1	-	-
利益剰余金	7,264	20.7	6,867	20.8	397	5.8
その他有価証券評価差額金	101	0.3	90	0.3	10	12.1
為替換算調整勘定	111	0.3	126	0.4	15	11.9
自己株式	0	0.0	0	0.0	-	-
資本合計	14,304	40.7	13,881	42.1	423	3.0
負債、少数株主持分および資本合計	35,131	100.0	32,978	100.0	2,152	6.5

(注) 記載金額は単位未満を切捨て表示しております

## 【要約連結損益計算書】

(金額単位：百万円)

科目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		増減		(ご参考) 平成16年12月期	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕				〔平成16年1月1日から 平成16年12月31日まで〕	
	金額	百分比 %	金額	百分比 %	金額	増減率 %	金額	百分比 %
売上高	16,099	100.0	12,041	100.0	4,058	33.7	50,714	100.0
売上原価	13,505	83.9	10,395	86.3	3,109	29.9	42,689	84.2
売上総利益	2,593	16.1	1,645	13.7	948	57.6	8,024	15.8
販売費及び一般管理費	1,309	8.1	1,284	10.7	25	2.0	5,451	10.7
営業利益	1,283	8.0	360	3.0	923	255.8	2,573	5.1
営業外収益	97	0.6	46	0.4	51	112.5	104	0.2
営業外費用	59	0.4	140	1.2	80	57.2	279	0.6
経常利益	1,321	8.2	266	2.2	1,054	395.3	2,397	4.7
特別利益	64	0.4	-	-	64	-	16	0.0
特別損失	0	0.0	5	0.0	5	97.1	100	0.1
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,385	8.6	261	2.2	1,124	430.2	2,313	4.6
法人税等	755	4.7	159	1.4	596	373.5	1,217	2.5
少数株主利益	125	0.8	30	0.2	95	313.4	311	0.6
四半期(当期)純利益	504	3.1	71	0.6	433	607.0	784	1.5

(注)記載金額は単位未満を切捨て表示しております

## 【要約連結キャッシュ・フロー計算書】

(金額単位：百万円)

科目	期別	当年度 第1四半期 〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕	(ご参考) 平成16年12月期 〔平成16年1月1日から 平成16年12月31日まで〕
		金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		1,385	2,313
減価償却費		83	883
連結調整勘定償却額		48	180
賞与引当金の増加額		695	43
売上債権の増減額		22	242
たな卸資産の増減額		1,472	1,033
仕入債務の増減額		192	485
その他		266	1,040
小計		3,588	3,185
利息及び配当金の受取額		5	25
利息の支払額		27	90
法人税等の支払額		493	838
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,071	2,281
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		1,163	97
投資有価証券の取得による支出		204	473
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入		113	-
その他		57	43
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,311	527
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる増減額		485	1,599
長期借入れによる収入		170	1,300
長期借入金の返済による支出		591	1,388
少数株主からの払込による収入		-	1,084
連結子会社の自己株式の取得による支出		-	31
配当金の支払額		129	259
少数株主への配当金の支払額		3	36
財務活動によるキャッシュ・フロー		68	931
現金及び現金同等物に係る換算差額		14	5
現金及び現金同等物の増加額		1,706	815
現金及び現金同等物の期首残高		4,156	3,341
連結の範囲の変更による現金及び現金同 等物増加額		100	-
現金及び現金同等物の期末残高		5,963	4,156

(注1) 連結キャッシュ・フロー情報については、当第1四半期より開示を行うため前年同四半期における数値は記載しておりません。

(注2) 記載金額は単位未満を切捨て表示しております

【単体業績概要】

(金額単位：百万円)

項目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		増減	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
売上高	7,315	100.0	7,234	100.0	80	1.1
営業利益	651	8.9	171	2.4	480	280.3
経常利益	710	9.7	105	1.5	604	573.1
四半期純利益	566	7.7	55	0.8	510	920.4

(注)記載金額は単位未満を切捨て表示しております

【サービス別・業種別単体売上高】

(金額単位：百万円)

項目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		増減	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
売上高	7,315	100.0	7,234	100.0	80	1.1
システム構築サービス	4,522	61.8	4,629	64.0	107	2.3
システム運用管理サービス	2,792	38.2	2,605	36.0	187	7.2
金融	1,558	21.3	1,380	19.1	178	12.9
信託	1,245	17.0	1,377	19.0	132	9.6
医薬	1,719	23.5	1,856	25.7	137	7.4
食品	480	6.6	548	7.6	68	12.5
製造	394	5.4	366	5.1	27	7.4
サービス他	1,917	26.2	1,704	23.5	213	12.5

(注)記載金額は単位未満を切捨て表示しております

売上高業種区分の変更について

当第1四半期より、売上高の業種区分を前年度までの3業種(金融、製造、サービス他)から、中期経営戦略における4つの重点業種を含む上記の6業種へ変更しております。

なお、前年度の実績については変更後の業種区分に合わせて組替え表示しております。

【サービス別単体受注状況】

(金額単位：百万円)

項目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		受注高増減	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕			
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	金額	増減率(%)
システム構築サービス	5,395	4,108	4,137	3,677	1,257	30.4
システム運用管理サービス	3,158	4,111	2,388	3,353	769	32.2
合計	8,553	8,220	6,526	7,031	2,027	31.1

(注)記載金額は単位未満を切捨て表示しております

## 【要約貸借対照表】

(金額単位：百万円)

科目	期別	当年度 第1四半期末		前年度 期末		増減	
		(平成17年3月31日現在)		(平成16年12月31日現在)		金額	増減率 %
		金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	増減率 %
<b>(資産の部)</b>							
流動資産							
現金及び預金		1,877		1,329		547	41.2
受取手形及び売掛金		4,881		5,144		262	5.1
たな卸資産		993		581		412	70.9
繰延税金資産		550		244		306	125.1
その他		227		313		86	27.5
貸倒引当金		19		19		-	-
流動資産合計		8,511	34.3	7,594	32.0	917	12.1
固定資産							
有形固定資産		627		648		20	3.2
無形固定資産		296		231		64	28.1
投資その他の資産		15,394		15,258		136	0.9
投資有価証券		5,926		5,752		174	3.0
関係会社株式		6,849		6,907		58	0.8
長期差入保証金		1,129		1,130		0	0.0
繰延税金資産		1,274		1,257		17	1.4
その他		736		733		2	0.3
貸倒引当金		522		522		-	-
固定資産合計		16,318	65.7	16,137	68.0	180	1.1
資産合計		24,829	100.0	23,731	100.0	1,097	4.6
<b>(負債の部)</b>							
流動負債							
買掛金		1,687		1,746		58	3.4
短期借入金		-		-		-	-
1年以内返済予定長期借入金		1,220		1,220		-	-
未払法人税等		786		465		320	68.9
前受金		704		114		589	514.0
賞与引当金		902		282		620	220.0
その他		849		1,341		491	36.6
流動負債合計		6,151	24.8	5,170	21.8	980	19.0
固定負債							
長期借入金		2,180		2,550		370	14.5
退職給付引当金		2,835		2,777		57	2.1
役員退職慰労引当金		298		294		4	1.5
その他		126		135		8	6.2
固定負債合計		5,440	21.9	5,756	24.2	316	5.5
負債合計		11,592	46.7	10,927	46.0	664	6.1
<b>(資本の部)</b>							
資本金		3,391	13.7	3,391	14.3	-	-
資本剰余金		3,642	14.7	3,642	15.4	-	-
利益剰余金		6,104	24.5	5,680	23.9	424	7.5
其他有価証券評価差額金		99	0.4	89	0.4	9	10.1
自己株式		0	0.0	0	0.0	-	-
資本合計		13,237	53.3	12,804	54.0	433	3.4
負債および資本合計		24,829	100.0	23,731	100.0	1,097	4.6

(注)記載金額は単位未満を切捨て表示しております

## 【要約損益計算書】

(金額単位：百万円)

科目	当年度 第1四半期		前年度 第1四半期		増減		(ご参考) 前年度通期	
	〔平成17年1月1日から 平成17年3月31日まで〕		〔平成16年1月1日から 平成16年3月31日まで〕				〔平成16年1月1日から 平成16年12月31日まで〕	
	金額	百分比 %	金額	百分比 %	金額	増減率 %	金額	百分比 %
売上高	7,315	100.0	7,234	100.0	80	1.1	30,036	100.0
売上原価	5,901	80.7	6,302	87.1	400	6.4	25,325	84.3
売上総利益	1,413	19.3	932	12.9	480	51.6	4,711	15.7
販売費及び一般管理費	762	10.4	761	10.5	0	0.1	3,447	11.5
営業利益	651	8.9	171	2.4	480	280.3	1,263	4.2
営業外収益	103	1.4	39	0.5	64	165.8	154	0.5
営業外費用	45	0.6	104	1.4	59	57.0	183	0.6
経常利益	710	9.7	105	1.5	604	573.1	1,235	4.1
特別利益	290	4.0	-	-	290	-	8	0.0
特別損失	-	-	-	-	-	-	69	0.2
税引前 四半期(当期)純利益	1,001	13.7	105	1.5	895	848.6	1,173	3.9
法人税、住民税及び事業税	764	10.5	52	0.7	712	1,370.2	470	1.6
法人税等調整額	330	4.5	2	0.0	328	16,400.0	136	0.4
四半期(当期)純利益	566	7.7	55	0.8	510	920.4	567	1.9

(注) 記載金額は単位未満を切捨て表示しております